

News Release

2015年10月6日

報道資料

日本および海外の自動車メーカーから2018年以降のカースピーカー計約4,500万本を新規受注

パイオニア株式会社と100%子会社である東北パイオニア株式会社(本社:山形県天童市、社長:峯田裕之)は、複数の大手自動車メーカーから、カースピーカー計約4,500万本を新規に受注しました。2018年以降3年から5年にわたって、グローバルに出荷する予定です。

当社は、カーエレクトロニクス事業の成長戦略のひとつとしてOEM事業の拡大を掲げており、なかでも自動車メーカー向けカースピーカービジネスへの取り組みを強化しています。全世界で年間約5億本規模とされる(パイオニア調べ)自動車メーカー向けカースピーカー市場において、当社の祖業であるスピーカー事業で培ってきた音に関する高い技術力や標準モジュール化などの設計手法が評価され、今回の受注につながりました。

【受注概要】

生産会社:東北パイオニア株式会社
生産拠点:中国、ベトナム
生産品目:カースピーカー
新規受注本数:約4,500万本
期間:2018年以降3年から5年にわたり納品予定

今後も、当社はグループ全体でカーエレクトロニクス事業の拡大に積極的に取り組んでまいります。